

フォスタリング機関設置に関する緊急アンケート結果

実施日：2020年9月

対象者：里親会会員数 280 人、回答者数 178 人、里親家庭数 175 家庭、回答家庭数 107 家庭

	質 問	はい	いいえ	どちらでもない	未回答	1：はい 2：いいえ 3：どちらでもない 4：未回答
1	行政は里親に対してフォスタリング機関について十分な説明を行ったと思いますか。	21	119	35	2	<p>Detailed description: A pie chart showing the distribution of responses for question 1. The largest slice is orange (2) at 67%, followed by grey (3) at 20%, blue (1) at 12%, and yellow (4) at 1%.</p>
2	フォスタリング機関には単発ではなく継続的な支援を望みますか。	146	8	21	3	<p>Detailed description: A pie chart showing the distribution of responses for question 2. The largest slice is blue (1) at 82%, followed by orange (2) at 12%, grey (3) at 4%, and yellow (4) at 2%.</p>
3	現在は微力な里親会ですが、里親の力を集結し、児童相談所の協力を得られればフォスタリング機関を担えると思いますか。	113	14	48	3	<p>Detailed description: A pie chart showing the distribution of responses for question 3. The largest slice is blue (1) at 63%, followed by grey (3) at 27%, orange (2) at 8%, and yellow (4) at 2%.</p>
4	里親支援を包括に行う団体として望ましいのは里親会だと思いますか。	106	12	55	5	<p>Detailed description: A pie chart showing the distribution of responses for question 4. The largest slice is blue (1) at 59%, followed by grey (3) at 31%, orange (2) at 7%, and yellow (4) at 3%.</p>
5	里親会が核となってオール札幌でフォスタリング機関を作っていく構想について、良いと思いますか。	133	10	31	4	<p>Detailed description: A pie chart showing the distribution of responses for question 5. The largest slice is blue (1) at 75%, followed by grey (3) at 17%, orange (2) at 6%, and yellow (4) at 2%.</p>

各設問に関するご意見

設問番号	ご意見
1	<ul style="list-style-type: none"> ・できれば研修や説明会を開いてもらいたい。わからないまま進むことが不安です。 ・フォスタリング機関や里親支援については里親会事務局が数年前から聞かされてたことで、それについて会員への情報がなされていなかったという状況を鑑みた時に行政が里親に対しての説明が十分かの問いかけはどうかと思います。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・「継続的支援」の主旨について、丁寧な説明があればお答えできたと思います。 ・かけこみ相談ができる場所のような、いろいろな窓口があると良いのでは。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・「里親の力を結集」することに中々現実性を見出すことが難しく思われますが、行政との圧倒的な連携関係（行政の望む姿としての信頼される里親会への更なる躍進）の構築があれば可能だと思います。 ・気軽に相談しあえる、話しあえる関係が作れるなら里親会でもOK。 ・専従し中心となる人物が必要。人・金・場所・知識が用意できるか、... ・但し、保育士や児童カウンセラー等のいわゆる「プロフェッショナル」スタッフは必要と思う。 ・具体的な道筋が見えないと何とも言えない。 ・「里親の力を結集」→どのような部分を結集？ 「児童相談所の協力」→どのような協力が必要なのですか？ マニフェストのようなもの、もっと知りたいです。 ・現状では無理で、会員それぞれの意識とスキルを身に付けて行く事が必要だと思います。 ・里親が全員同じ目的で里親をやっているわけではないから、... ・将来的にはできるんだろうが、すぐ（2020年）はできない。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・十分な判断材料を持っていませんが、これまでの実績・経験から望ましいだろうと思います。 ・里親会の力も必要だと思う。 ・どちらも可能、やり方次第。 ・里親会が望ましいと思いますが、里親会だけでやるのも外の風が入らず、いろんな方の意見等が聞けないように思います。 ・どんな里親会かによる。 ・余力があるなら里親会でもOK。里子を預かっていっぱいいっぱいの人も多いのでは？ ・最終的な判断は児童相談所であるけれど、国としての方針は民間への移譲的な形で推進されているので、包括的ではなく協力体制で行うなら担えると思いますが、北海道などの子ども部会でも協力体制で行うことを発言してきました。 ・「担う力も実績もない」団体であるなら現実的に無理だと思います。結局他の事業所等に再委託することにならないでしょうか。設問が拙速ではないかと思います。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・里親会が里親のための支援を作っていくべきだと思います。 ・まとめていくのは里親会であっても、外部のいろんな力をお借りしていくこともいいと思います。 ・フォスタリング機関に参加できないのであれば、里親会の存在意義がないと思います。 ・オール札幌で「フォスタリング機関」を → これは良いと思いますが、里親会が核となるニーズをもっと知りたいです。 ・里親会の質による。 ・まとめていくのは里親会であっても、外部のいろんな力をお借りしていくこともいいと思います。 ・構想的に核となつての活動は良いと思います。 ・バランスを見て、これがいいと思う決断であればYesです。 ・どの程度他機関と連携できるかがKey。里親会が核となるのが良いか否かは難しい。絡むべきとは思う。 ・経験の有無だけでなく発達や心理の専門性も必要。悩みの共有や寄り添いは経験が有効かと思います。 ・古い運営体制だけでは難しいと思います。時代の変化を寛容に受け入れる組織が望まれます。